

自治体名 : \_\_\_\_\_  
担当課名 : \_\_\_\_\_  
担当者名 : \_\_\_\_\_  
電話番号 : \_\_\_\_\_  
E-mail : \_\_\_\_\_

## 区市町村立小・中学校の出席簿について

該当する口にチェック、または記述でご回答ください。

- ・本調査につきましては、回答が可能な範囲で御協力をお願いします。
- ・調査の結果につきましては、依頼者において公表する場合があります。

※1 区市町村立の特別支援学校、養護学校（学園）、中等教育学校、義務教育学校、夜間学級を除く。

※2 学校教育法施行規則第25条に規定する出席簿をいう。

1 貴自治体内に区市町村立小・中学校<sup>※1</sup>は何校ありますか。

小学校 : \_\_\_\_\_ 校 中学校 : \_\_\_\_\_ 校

2 貴自治体内の区市町村立小・中学校において、性別について混合の出席簿<sup>※2</sup>（男女混合出席簿）を使用していますか。

小学校  はい  いいえ 中学校  はい  いいえ

3 2において「はい」と回答した場合、使用している学校数をご記入ください。

小学校 : \_\_\_\_\_ 校 中学校 : \_\_\_\_\_ 校

4 貴自治体内において男女混合出席簿を使用していない学校がある場合、今後の予定について選択またはご記入ください。

導入予定 (令和 \_\_\_\_ 年度)  検討中  予定なし

5 令和4年3月版「人権教育プログラム（学校教育編）」では、日常の教育活動や学校運営等を男女平等参画の視点から確認していくことが大切とした上で、混合出席簿について触れています（117頁）。

貴自治体内の区市町村立小・中学校において、教員の言動や男女で分けることの見直しなど、無意識の思い込み（アンコンシャス・バイアス）の視点に基づき、日常の教育活動や学校運営を見直した事例はありますか（混合出席簿を除く。）。「はい」の場合は下欄に具体例を、「把握していない」の場合はその理由をご記入ください。

はい  いいえ  把握していない

（「はい」の場合の例：教員向けに無意識の思い込みに気づき言動の見直しを促す研修を実施した、持ち物の男女での色分けをやめた）

以上です。ご協力ありがとうございました。